

取扱説明書 (国内販売用)

■ 光触媒用スプレーガン

POG1L-H05/08/10-S□□

この取扱説明書に示された警告事項および注意事項は必ず守ってください。 使用時に不用意に塗料が噴出したり、有機溶剤の吸引により重大な身体上の障害を起こすことがあります。 △ 印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。	
警告	警告内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。
注意	注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、又は物的損害の発生する可能性が想定されることを示します。
重要	この記号は、機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくために守っていただきたい内容を示しています。尚、本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものであります。国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則又、それぞれの企業や事業所で規則、規定として守るべき事項に従ってください。

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告、注意事項および取扱い方法について記載しています。
この取扱説明書で扱われている機器は、塗装業務用途の商品です。他の用途には使用しないでください。
正しい取扱指導を受けられ、機械の操作方法を理解された方以外の人は、使用しないでください。
ご使用前に、必ずお読みになり、十分理解してからご使用ください。
本書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。

重要仕様

最高使用圧力	0.70MPa
騒音値	79 dB(A)
条件	吹付条件 推奨使用条件
測定位置	スプレーガンより後方へ1m 地面より高さ1.6m
使用温度範囲	雰囲気温度: 5°C~40°C 流体温度: 5°C~43°C(液体, 気体)

重要	圧送式以外のスプレーガンへの塗料の圧送供給は絶対にしないでください。
-----------	------------------------------------

主要仕様

形式	塗料供給方式	塗料ノズル口径 φmm	適用空気キャップ	推奨使用条件		空気使用量 l/min	接続口径	質量 g
				※1 吹付空気圧力 MPa	※2 塗料噴出量 ml/min			
POG1L-H05-S23	重力式	0.5	WIDER1L -2-J2	0.15~0.20	0~40	250~280	G1/4 (空気) G1/4 (塗料)	340
POG1L-H08-S27		0.8			0~50			
POG1L-H10-S19		1.0			0~50			

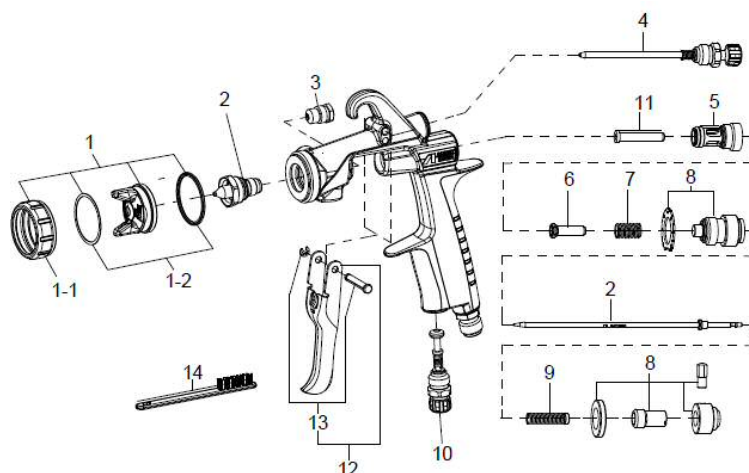
※1 吹付空気圧力は、引金を引き空気を出した時のスプレーガンの入口部の圧力です。
※2 水にての噴出量の数値です。

■ 部品名称

No.	品名	個数
◆ 1	空気キャップ ASSY	1
1-1	キャップカバー	1
◆ 1-2	空気キャップパッキン	1
◆ 2	ノズル・ニードル ASSY ・塗料ノズル ・ニードル弁 ASSY	1
◆ 3	ニードル弁パッキンセット	1
◆ 4	パタン調節装置	1
◆ 5	空気弁シート ASSY	1
◆ 6	空気弁	1
◆ 7	空気弁ばね	1
◆ 8	ワンタッチ塗調 ASSY	1
◆ 9	ニードル弁ばね ASSY	1
◆ 10	空気量調節装置	1
◆ 11	空気弁棒	1
◆ 12	引金 ASSY	1
◆ 13	引金止め軸 ASSY	1
◆ 14	掃除用ブラシ	1

付属品

◆ 印部の部品は消耗品です。



ノズル・ニードル ASSY の組合せ

形式	塗料ノズル		ニードル弁 ASSY 表示
	口径φmm	表示	
POG1L-H05-S23	φ0.5	L100/05	08H WIDER1
POG1L-H08-S27	φ0.8	300WB / 08	
POG1L-H10-S19	φ1.0	300WB / 10	

◎ 部品御注文の際は、スプレーガン形式、空気キャップ ASSY、塗料ノズル、ニードル弁 ASSY の刻印、及び上記No. 品名を御指定ください。
◎ 塗料ノズル又は、ニードル弁 ASSY を交換する場合は、ノズル・ニードル ASSY の組み合わせで交換してください。
◎ 開封時、破損や欠品がないことを確認してください。
◎ 欠品、輸送上の損傷がある場合は危険防止のため使用せず、お買い求めになった販売店又は当社支店・営業所・サービス会社までご連絡ください。

■安全にご使用頂くための警告事項

⚠ 警告

火災と爆発

1. 吹き付け作業場は、火気厳禁です。
 - ・塗料は引火性があり火災の危険性があります。
 - ・たばこ、点火、電気機器等、引火の恐れがあるものは必ず避けた所でご使用ください。
2. 次のハロゲン化炭化水素系溶剤は使用しないでください。
化学反応により、本体(アルミニウム部分)にクラック、溶解が発生します。
 - ・不適合溶剤: 塩化メチル、塩化エチル、二塩化メチレン、二塩化エチレン、四塩化炭素、トリクロルエチレン、1,1,1トリクロロエタン 等
(特殊な塗料やシンナーは充分適合性を検討した上でご使用ください。適合性検討のための材質リストを提出する用意があります。)
3. スプレーガンにはアース線入りホースを使用する等、確実にアースを接続してください。
アースが不十分ですと、静電気のスパークによる火災、爆発の危険性があります。



機器誤用

1. 絶対に人や動物に向けてスプレーしないでください。
目や皮膚の炎症、人体への危険があります。
2. 最高使用圧力以上でのご使用は絶対に避けてください。
3. 洗浄、分解、保守作業をする前及び作業中断時には必ず塗料と空気の圧力を逃がしてください。
圧力が残っていると、誤動作、洗浄液の飛散により人体に危険があります。
圧力を逃がす方法は、スプレーガンへの圧縮空気、塗料、シンナー等の供給を停止し、引金を軽く引くことにより行います。



人体保護

1. 吹き付け作業は、塗装ブース等を使用し、換気の良いところで使用してください。
換気が不十分ですと有機溶剤中毒や引火の危険が増えます。
2. 常に適切な服装または保護具を着用してください。(眼鏡、マスク、手袋)
目や皮膚に洗浄液等が付き炎症を起こします。
目や皮膚に異常を感じたら直ちに医師の治療をうけてください。
3. 健康安全上耳栓の着用をお奨めします。
使用条件、作業環境により、騒音値が80dB (A) 以上になる場合があります。



その他

1. 製品の改造はしないでください。
十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因となります。
2. 他の装置(ロボット、レシプロ、等)の作動範囲内で作業をする場合は、装置の停止を確認してから行ってください。
ロボットやレシプロとの接触でけがをすることがあります。
3. 食品用や化学薬品用には使用しないでください。
塗料通路内部の腐食による事故発生や異物混入による健康障害の可能性があります。
4. 異常を発見したら直ちに使用を停止して原因を調査してください。異常が解決されるまでは再使用しないでください。

■接続方法

⚠ 注意

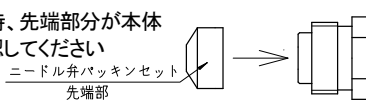
- ・エアードライヤやエアフィルタを通したきれいな圧縮空気を使用してください。
塗装作業に使用する空気が汚れていると、塗装不良を起こします。
- ・購入後初めてご使用の場合は、塗料通路内部の防錆油を取り除くため、シンナーを吹いて内部の洗浄を行ってください。
防錆油が残っていると、はじき等塗装不良の原因となります。
- ・ホース、塗料容器は、スプレーガンにしっかりと固定してください。
ホースのはずれ、容器の落下により、人体に傷害を及ぼす可能性があります。

- | | |
|------|--|
| 作業 1 | エアホースは空気ニップル、塗料ホース又は塗料容器は塗料ニップルに接続します。 |
| 作業 2 | 吹付空気をスプレーガンへ供給します。 |
| 作業 3 | 塗料容器にシンナーを入れ吹付けを行いスプレーガン等の塗料通路をシンナー洗浄します。 |
| 作業 4 | 塗料容器に塗料を入れ、塗料の試し吹きを行い空気量、塗料噴出量、パターン幅を調節します。 |
| 作業 5 | ニードルの引代(目盛板の位置設定)を決め、ジャミナットで塗料調節ツマミが回転しない様ロックしてください。 |

■ 保守・点検

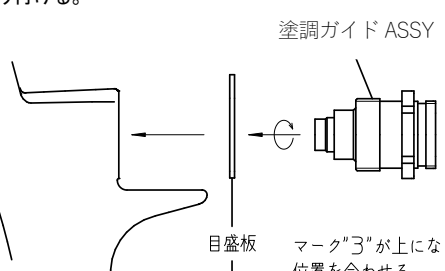
⚠ 警告

- ・安全にご使用頂くための警告事項の機器誤用3項に従い、圧力を完全に逃がしてから作業してください。
- ・十分理解され、熟達された方が行ってください。

保守時の作業手順	重要
1. 残った塗料を他の容器に移した後、塗料通路及び空気キャップASSYの洗浄を行います。塗料通路の洗浄は少量のシンナーを吹き付けて行います。	1. 洗浄不良はボタン形状や粒子の不具合の原因となります。特に二液塗料を御使用後は素早く入念に洗浄してください。
2. 各部の洗浄はシンナーで浸したブラシで行い、ウエス等でふき取ります。	2. スプレーガン全体及び空気キャップASSYをシンナー等の液中に浸さないでください。長時間浸漬した場合、構成部品の損傷の原因となります。なお、洗浄時には空気キャップASSY、塗料ノズルの各噴出穴及びニードル弁ASSYは絶対にキズを付けないでください。
3. 分解する前には塗料通路内部を十分洗浄します。 塗料ノズル分解時工具はメガネレンチ、ボックスレンチ又は別売りの専用スパナ(コードNo. 03538600)を使用してください。	3. 塗料ノズルを外す時は、シート部保護のため引金を引き、ニードル弁セットを引いた状態で行ってください。
4. ニードル弁パッキンセットを調節する時は、ニードル弁ASSYを挿入したままで一旦手で締め込みます。手で締まった所からスパナで再度締め込みます。スパナで締める目安は、手で締めて止まった所から1/6回転程度です。 ニードル弁パッキンセット交換時、先端部分が本体に残る場合がありますので確認してください 	4. ニードル弁パッキンセットは締め過ぎるとニードル弁ASSYの動きが悪くなり塗料先端漏れの原因となります。固く締め過ぎないように、引金を引きながら、ニードル弁ASSYの動きを確認しつつ、調節してください。万が一、締め過ぎてしまった時は、ニードル弁パッキンセットを完全に緩めてから、もう一度締め直してください。
5. ボタン調節装置及び空気量調節装置の組立はおのこの調節装置を全開にしてから本体にねじ込みます。	5. 全開でないと、ボタン調節装置及び空気量調節装置の先端が本体内部のテーパ部にぶつかり、損傷の原因となります。

ワンタッチ塗調ASSYの組み付け方法

1. 塗調ガイドASSY前方部に目盛板を“3”が上になる様に取り付ける。



塗調ガイド ASSY

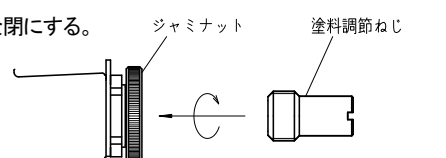
目盛板

マーク“3”が上になるように位置を合わせる

※塗調ガイド ASSY を本体に組み込む際は、塗調ガイド ASSY のねじ部に中強度の嫌気性接着剤を塗布してください。

2. 塗料調節ツマミを固定します。(塗料調節レバーのロック)

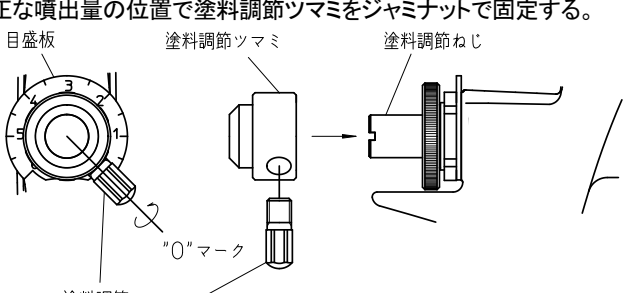
手順1
塗料調節ねじを右へ廻し全閉にする。



ジャミナット

塗料調節ねじ

手順2
塗料調節ツマミ、塗料調節レバーを挿入し、目盛り“0”の位置でレバーを締付けてロックする。レバーはツマミが空回りしない迄締める。
適正な噴出量の位置で塗料調節ツマミをジャミナットで固定する。



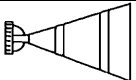

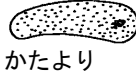


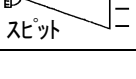
目盛板

塗料調節ツマミ

塗料調節ねじ

“0”マーク

塗料調節レバー

パターン	原因	対策
 息切れ	1) 塗料ノズルと本体のテーパシート間より空気が混入。 2) ニードル弁パッキンセットからのエア吸込み。 3) 塗料容器取付けナット又は塗料ホース継手部よりの空気の混入。	1) 塗料ノズルを外しシート部を清掃した上で再度取付けてください。尚、シート部にキズがある場合は塗料ノズルを交換してください。 2) ニードル弁パッキンセットの締め増しを行ってください。 3) 継手部の締付けを確かめ完全にしてください。
 三日月	1) 角孔 {キャップ先端の角部分(突起部)にあいている孔} に塗料等の固形物が詰まり両角孔からの空気の強さが異なる。	1) 角孔の固形物を除去してください。この際、付属の掃除用ブラシを使用し金属類のものは使用しないでください。
 かたより	1) 塗料ノズルの外周及び空気キャップ ASSY 中心に固形物が付着している。又はキズがある。 2) 塗料ノズル取り付けが悪い。	1) ゴミ・固形物が付着している場合は、除去してください。又、キズがある場合は、その部品を交換してください。 2) 塗料ノズルを外し、シート部を清掃した上で再度取付けてください。
 中くびれ	1) 塗料粘度が低すぎる。 2) 塗料噴出量が多すぎる。	1) 塗料原液を追加し、粘度を高目に調節してください。 2) 塗料調節ツマミを絞り噴出量を少なくしてください。又は、ボタン調節装置を右に回しボタンを縮めてください。
 中高	1) 塗料粘度が高すぎる。 2) 塗料噴出量が少なすぎる。	1) うすめ液を追加し粘度を低目に調整してください。 2) 塗料調節ツマミを左に回し噴出量を多くしてください。
 スピット	1) ノズル・ニードル ASSY のシート不良。 2) 一段吹き(空気のみ噴出)代の減少。 3) 空気キャップASSY内部の塗料汚れ。	1) 洗浄又は、ノズル・ニードル ASSY の交換をしてください。 2) ノズル・ニードル ASSY の交換をしてください。 3) 空気キャップASSYの洗浄をしてください。

状 況	発 生 箇 所	チ ェ ッ ク 箇 所	原 因	締 め 増 し	調 整	洗 浄	部 品 交 換
塗料漏れ	スプレーガン 先端部	塗料ノズル～ ニードル弁ASSY	シート面のゴミ・キズ・摩耗 塗料調節ツマミの緩めすぎ ニードル弁ばねのヘタリ		○		○
		塗料ノズル ～ 本体	締め付け不良 シート面のゴミ・キズ	○			○
		ニードル弁パッキンセット	ニードル弁パッキン押しの締め付けすぎによる ニードル弁ASSY戻り不良 ニードル弁ASSYへの塗料の固着による ニードル弁ASSY戻り不良		○	○	○
	ニードル弁 パッキン部	ニードル弁パッキンセット ～ニードル弁ASSY	摩耗	○			○
		ニードル弁パッキンセット	締め付け不良	○			
塗料出ず	スプレーガン 先端部	塗料調節ツマミ	開度不足		○		
		塗料ノズル	孔の詰まり・ゴミ・固着			○	
		ニードル弁パッキンセット ～ニードル弁ASSY	塗料固着 ニードル弁パッキン押しの締め付けすぎ		○		○
空気漏れ (空気キャップ ASSY先端から の)	空気弁セット部	空気弁	シート面のゴミ・キズ			○	○
		空気弁シートASSY	シート面のゴミ・キズ 空気弁ばねのヘタリ			○	○
		Oリング	劣化・キズ				○

点 検 箇 所	部 品 交 換 基 準
1. 空気キャップASSYおよび塗料ノズルの各穴の通路	つぶれ、変形がある場合は交換
2. パッキン、Oリング類	変形、摩耗の場合交換
3. 塗料ノズル、ニードル弁ASSY間のシート漏れ	塗料ノズル、ニードル弁ASSYの洗浄を十分行っても、漏れがある場合交換。 塗料ノズル単品、ニードル弁ASSY単品で交換する場合は摺り合わせを実施し漏れがないことを確認してください。


■ 保証と修理サービス

- ・保証期間は、お買いあげの日から6ヶ月です。
- ・万一、故障の場合は、お買いあげの販売店又は当社支店・営業所・サービス会社にご連絡ください。
保証期間中は、無償修理いたします。
- ・本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次損失に対する補償は致しませんのでご了承ください。
- ・次の場合は保証期間内でもお客様のご負担(有償)になります。
 - ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷
 - ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷
 - ・消耗品の交換・修理
 - ・天災、地震、火災、地震、水害、塩害、落雷、公害などによる故障および損傷
 - ・純正部品以外の部品が使用されている場合
 - ・指定の修理店以外による修理がなされている場合
- ・保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan


お問い合わせ先

➤ 電話でのお問い合わせ

- ・スプレーガン、静電塗装機、塗料供給装置、液圧機器、塗装ブース、自動塗装装置、
塗装プラント、塗装ロボット、環境装置に関するお問い合わせ

 **0800-100-1926**

- ・その他、上記以外に関するお問い合わせ

 **0120-917-144**

受付時間： 9:00～12:00/13:00～17:00

但し、土日・祝日・弊社指定休日を除く。

- メールでのお問い合わせ <http://www.anest-iwata.co.jp>

アネスト岩田株式会社

〒223-8501 横浜市港北区新吉田町 3176

取説 No.T1072-00

コード No. POG1LH10S19-M1